公益社団法人
日本ホッケー協会

Press Release
報道関係者各位

2026 年 11 月 6 日

公益社団法人日本ホッケー協会

100 回の歴史を、次の 100 回へ。

第 100 回全日本男子ホッケー選手権大会 11 月 23 日に記念の決勝戦を開催
アイルランド大使の来場、39 年前の「幻の決勝戦」の選手たちの再会など、特別企画を実施

公益社団法人日本ホッケー協会（JHA）は、2026 年 11 月 23 日（月・祝）、大井ホッケー競技場（東京都品川区）において、第 100 回全日本男子ホッケー選手権大会の決勝戦を開催します。1923 年に第 1 回大会が開催されて以来、日本男子ホッケーの頂点を決めてきた本大会は、今年、記念すべき第 100 回を迎えます。アイルランドとの歴史的なつながりを振り返る企画や、39 年前に雪で中止となった決勝戦の選手たちの再会など、100 回の歩みを象徴する取り組みを実施します。
また、11 月 5 日に閉幕したアジアチャンピオンズトロフィーで準優勝した男子日本代表「サムライジャパン」の選手たちが、それぞれの所属チームで日本一を争います。
日本一を懸けた戦い。その先に、ロサンゼルスがある。

1. 日本ホッケーの原点、アイルランドとの歴史的な絆

日本にホッケーが根付く礎を築いた人物の一人が、アイルランド出身の宣教師、ウィリアム・トーマス・グレー牧師です。1906 年、グレー牧師は慶應義塾の学生たちにホッケーを紹介し、自ら競技を指導しました。第 100 回大会では、ノエル・ホワイト駐日アイルランド大使を決勝戦および表彰式にお迎えする予定です。また、長年にわたり受け継がれてきた優勝杯である John Jameson Cup（ジョン・ジェムソン杯）をリニューアルしました。カップには「Japan-Ireland Friendship」の文字が刻まれており、日本とアイルランドの友好の証として大切に受け継がれてきました。

2. 39 年越しの再会 ― 雪で幻となった決勝戦の選手たちを紹介

1987 年 12 月 13 日、第 61 回大会の決勝戦では早稲田大学と天理大学が対戦する予定でした。しかし、前夜からの降雪により、試合開始予定時刻には約 7cm の積雪となり、決勝戦は中止。両大学が優勝を分け合うこととなりました。
それから 39 年。第 100 回大会の決勝戦前に行う特別セレモニーでは、当時の早稲田大学と天理大学の選手たちを紹介します。実現しなかった決勝戦の当事者たちが再び集い、大会の歴史を振り返ります。

3．アジア準優勝の日本代表選手たちが、日本一を争う

11 月 5 日に閉幕したアジアチャンピオンズトロフィー（インド）で、男子日本代表「サムライジャパン」が準優勝を果たしました。第 100 回大会には、全日本社会人選手権と全日本学生選手権の上位各 4 チーム、計 8 チームが出場。日本代表選手たちも、それぞれの所属チームの一員として日本一を争います。男子日本代表は、東京 2020 大会以来となるオリンピック出場を目指し、2028 年ロサンゼルス大会に向けて挑戦を続けています。

4．学生との共創による第 100 回大会記念ロゴ

第 100 回大会の記念ロゴは、日本ホッケー協会と包括連携・協力協定を締結している総合学院テクノスカレッジの学生との協働により制作しました。デザイン科の学生が企画・提案に取り組み、三上綾乃さんの作品を採用。「100」をモチーフにホッケーのスピード感を表現し、歴史と格式を象徴するゴールドを基調としたデザインです。

5．ロッチ中岡さんと日本代表選手による親子ホッケー体験

決勝戦に先立ち、ホッケーアンバサダーのロッチ中岡さんと日本代表選手による親子ホッケー体験を開催します。初心者でも気軽にホッケーに触れられる企画として、先着 100 組の親子を対象に実施。参加者には抽選で日本代表レプリカユニフォーム（男子 2 着・女子 2 着、計 4 着）をプレゼントします。

日時：11 月 23 日（月・祝）12:15～12:45
会場：大井ホッケー競技場 メインピッチ
対象：先着 100 組（親子）
受付：3 位決定戦終了後、メインピッチ北側スタンド入口付近

また、来場者全員にピンク色の特製ホッケー応援タオルをプレゼントします。

大会概要

大会名：第 100 回全日本男子ホッケー選手権大会
主催：公益社団法人日本ホッケー協会　主管：一般社団法人東京都ホッケー協会
会場：大井ホッケー競技場（東京都品川区八潮 4-1-19）
決勝開催日：2026 年 11 月 23 日（月・祝）
10:30～12:00　3 位決定戦
12:15～12:45　親子ホッケー体験
決勝戦開始前　第 100 回記念特別セレモニー
14:00～　決勝戦
15:30 頃～　表彰式
テレビ放送：NHK E テレにて決勝戦を生中継（14:00～）

報道関係者の皆さまへ

第 100 回という節目を迎える本大会では、記念セレモニーや歴史的なエピソードに加え、2028 年ロサンゼルスオリンピックを目指す日本代表選手たちのプレーをご取材いただけます。

事前、当日も含めのご取材くださいますよう、よろしくお願いいたします。

取材申請はこちらから

https://contact.hockey.or.jp/alljapan-men/?_gl=1*1a95hmp*_ga*NDM3MzIwODkzLjE3MDE5MzM1MzI.*_ga_Q7QH4B9L8Z*czE3OTM5MzE1ODQkbzEzMTQkZzEkdDE3OTM5MzE1ODckajU3JGwwJGg0NzQwNjk0NTA.

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人日本ホッケー協会 広報部 桜木・坂本

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

電話番号：03-6812-9200 FAX：03-6812-9210

E-mail：yumi.sakuragi@japan-hockey.org

E-mail：sakamoto@japan-hockey.org

以上